

こんな時も「ほーかつ」(立川市南部東はごろも地域包括支援センター)です！

『南部東はごろも地域包括支援センター』(長いので、「はごろもほーかつ」と呼んでください)は、羽衣町・錦町に住む高齢者やその家族などが、介護と生活に関わることを広く相談できる窓口です。

～「第7回羽衣町認知症見守り声かけ模擬訓練」～

地域に認知症の正しい理解と支援を広げる活動として、平成27年に第1回目が行われた「羽衣町認知症見守り声かけ模擬訓練」。7回目の今年も6月7日(土)に行いました。

事前に開催エリア内のお宅にチラシを全戸配布したり、商業施設にチラシを貼らせていただいたりして周知しました。

当日は、参加者がグループになり、一軒一軒個人宅を回りながら「対応の仕方を模擬体験していただく」ことのできる了承を得た上で、認知症役の人が「道に迷ってしまって。ここは〇〇だよね？」などの困りごとを伝えます。「ここは立川市だよ、道案内しょうか？」と声をかけてくださった方、「警察」という言葉を使うと不安になるかなと思い使わずに対応した」など、皆さまとても親切に対応してくださいました。

今年度は、住民の皆さまだけでなく商業施設や、児童館、商店街も含め、声をかけた方のうち7割以上の方が協力してくださいました。これまで、羽衣町で道に迷っていた認知症の方に地域の方から声をかけていただき、確実に認知症になっても安心して暮らせるまちに近づいています。

羽衣会自治会では来年度より「認知症見守り声かけ模擬訓練」を、6月の第1土曜日に定例で行うこととなりました。これからもたくさんの地域でこの活動が広がっていくといいな、と考えています。



問合せ 南部東はごろも地域包括支援センターへ

地域福祉コーディネータと住民と南部東はごろも地域包括支援センターの情報誌
錦町 羽衣町 まちねっと 第49号 2025年10月 より一部抜粋